

記入例

様式第1（第7条関係）

令和〇年〇〇月〇〇日

（あて先）一宮市長

申請者本人が署名してください。

日中に連絡がとれる電話番号を記入してください。

販売店が作成した「安全運転支援装置販売・設置証明書（様式第2）」の「装置名」と同じものを(a)欄に記入し、「機能」と同じ装置を選んで(b)欄の口にチェックしてください。

住所	一宮市本町2丁目5番6号
フリガナ	イチノミヤ タロウ
氏名 (自署)	一宮 太郎
生年月日	大正 昭和 〇〇年 〇〇月 〇〇日
電話番号	(〇〇〇〇) 〇〇 - 〇〇〇〇

安全運転支援装置設置補助金交付申請書兼実績報告書

安全運転支援装置設置補助金交付要綱第7条の規定に基づき、下記のと

記

装置の名称	(a)	踏み間違い加速抑制システム	
自動車登録番号 (ナンバープレートの番号)		一宮 〇〇〇 〇 〇〇〇〇	
安全運転支援装置 ※該当する装置にチェックしてください。	(b)	A	<input checked="" type="checkbox"/> 障害物検知機能付きペダル踏み間違い急発進抑制装置等（センサー有り）（上限額 32,000 円）
		B	<input type="checkbox"/> ペダル踏み間違い急発進抑制装置（センサー無し）（上限額 16,000 円）
補助対象経費※1		金	48,000 円
補助金交付申請額※2		金	32,000 円

※1 購入設置にか
障害物検知
ペダル踏み

※2 補助対象経費

販売店が作成した「安全運転支援装置販売・設置証明書（様式第2）」の「装置設置費用の合計」から(b)欄の口にチェックした装置の区分に応じた額（A：40,000円またはB：20,000円）を差し引いてください。

次のAとIを比較して少ない金額を記入してください。
A補助対象経費×4/5
(1,000円未満切り捨て)
I上限額（A：32,000円
またはB：16,000円）
※金額の訂正はできませんので、誤った場合は、新しい用紙に記入してください。

同時に提出してください。

添付書類

- (1) 自動車検査証の写し
- (2) 自動車運転免許証の写し
- (3) 安全運転支援装置販売・設置証明書
- (4) 補助対象経費の支払い手続きが完了したことを証する書類（領収書の写しなど）
- (5) その他市長が必要と認める書類

※裏面の誓約書も必ず記載して提出してください。

※書き誤った場合の訂正方法については「【書類の訂正方法について】交付申請書兼実績報告書（様式第1）」をご確認ください。

記入例

誓約書

私は、一宮市高齢者安全運転支援装置設置補助金の交付を申請するに当たり、下記の内容について確認し、遵守することを誓約します。

(下記の内容を読んで、□に✓を入れてください。)

記

- 自動車税及び市税の滞納はありません。
- 転売を目的として安全運転支援装置を設置しません。
- 安全運転支援装置を設置する自動車を、個人の用途に供します。
- 過去に一宮市高齢者安全運転支援装置設置補助金の適用を受けていません。
- 一宮市暴力団等の排除に関する条例（平成 23 年一宮市条例第 24 号）に規定する暴力団員又は暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する者ではありません。
- 安全運転支援装置取扱事業者から安全運転支援装置の機能と適切な使用方法について説明を受け、理解しました。
- 同一の補助対象経費に対する他の補助金の交付はを受けていません。
- 安全運転支援装置設置後に発生した事故や車両の故障等について、市及び県が一切の責任を負わないことについて了承します。
- 安全運転支援装置設置後 1 年以上その装置を使用します。
- 上記の事項に掲げる要件に虚偽があった場合は、市に対して補助金を返還します。

同意事項

- 本補助金の交付事務に必要な内容に関し、市職員が住民基本台帳及び納税状況等に関する公簿の記載事項について閲覧及び謄写することを了承します。

令和〇年〇〇月〇〇日

氏名（自署） **一宮 太郎**

内容を確認し、□をチェックした上で、申請者本人が署名してください。

(裏面)

【書類の訂正方法について】交付申請書兼実績報告書（様式第1）

○「1 訂正署名の場合」か「2 訂正印の場合」のどちらかで訂正してください

1 訂正署名の場合

- 訂正箇所に二重線を引いて訂正する
- 訂正箇所の近くの余白に署名（申請者の氏名を手書き）する

—記入例—

令和〇年〇〇月〇〇日

（あて先）一宮市長

住所	一宮市本町1丁目2番3号 ^{2丁目5番6号} 一宮 太郎
フリガナ	イチノミヤ タロウ
氏名 (自署)	一宮 太郎
生年月日	大正 <u>昭和</u> 年 月 日
電話番号	() -

一宮市高齢者安全運転支援装置設置補助金交付申請書兼実績報告書

一宮市高齢者安全運転支援装置設置補助金交付要綱第7条の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

装置の名称	踏み間違い加速抑制システム	
自動車登録番号 (ナンバープレートの番号)	一宮 〇〇〇 〇 〇〇〇〇	
安全運転支援装置 <small>※該当する装置にチェックしてください。</small>	A	<input checked="" type="checkbox"/> 障害物検知機能付きペダル踏み間違い急発進抑制装置等（センサー有り）（上限額 32,000 円）
	B	<input type="checkbox"/> ペダル踏み間違い急発進抑制装置（センサー無し）（上限額 16,000 円）
補助対象経費 ^{※1}	金	48,000 円
補助金交付申請額 ^{※2}	金	32,000 円

- ※1 購入設置にかかる費用から、装置の区分毎に、以下の額を差し引いた費用
 障害物検知機能付きペダル踏み間違い急発進抑制装置等（センサー有り）40,000 円
 ペダル踏み間違い急発進抑制装置（センサー無し）20,000 円

※2 補助対象経費×4/5 と上限額を比較して少ない額（1,000 円未満切り捨て）

※補助金交付申請額の訂正はできませんので、誤った場合は、新しい用紙に記入してください。

2 訂正印の場合

- 訂正箇所に二重線を引いて訂正し、訂正印を押印する
- 申請者欄の氏名欄にも訂正印と同じ印鑑を押印する

—記入例—

令和〇年〇〇月〇〇日

（あて先）一宮市長

住所	一宮市本町1丁目2番3号 ^{2丁目5番6号}
フリガナ	イチノミヤ タロウ
氏名 (自署)	一宮 太郎 <u>一宮</u>
生年月日	大正 <u>昭和</u> 年 月 日
電話番号	() -

一宮市高齢者安全運転支援装置設置補助金交付申請書兼実績報告書

一宮市高齢者安全運転支援装置設置補助金交付要綱第7条の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

装置の名称	踏み間違い加速抑制システム	
自動車登録番号 (ナンバープレートの番号)	一宮 〇〇〇 〇 〇〇〇〇	
安全運転支援装置 <small>※該当する装置にチェックしてください。</small>	A	<input checked="" type="checkbox"/> 障害物検知機能付きペダル踏み間違い急発進抑制装置等（センサー有り）（上限額 32,000 円）
	B	<input type="checkbox"/> ペダル踏み間違い急発進抑制装置（センサー無し）（上限額 16,000 円）
補助対象経費 ^{※1}	金	48,000 円
補助金交付申請額 ^{※2}	金	32,000 円

- ※1 購入設置にかかる費用から、装置の区分毎に、以下の額を差し引いた費用
 障害物検知機能付きペダル踏み間違い急発進抑制装置等（センサー有り）40,000 円
 ペダル踏み間違い急発進抑制装置（センサー無し）20,000 円

※2 補助対象経費×4/5 と上限額を比較して少ない額（1,000 円未満切り捨て）